

北海道半導体人材育成等推進協議会

2025年度 第2回本会議

2026年3月6日

經濟産業省北海道經濟産業局

北海道半導体人材育成等推進協議会：2025年度事業の概要

- 北海道経済産業局は、半導体人材の育成・確保と半導体関連産業の取引活性化をテーマとして産業界、教育機関、行政機関等で構成する「北海道半導体人材育成等推進協議会」を2023年6月に設置。
- 人材育成・確保では、2030年度における道内半導体・電子デバイス関連企業の採用希望数670人（2023年度実績約241人の約3倍）を数値目標（改訂）として設定し、以下の人材育成・確保策を実施。
- 取引活性化では、2024年度実施の半導体・電子デバイス企業と道内企業のビジネスマッチングからメニューを拡大。加えて、道内半導体産業のボトルネックである原材料や危険物等の物流について調査を実施。

北海道半導体人材育成等推進協議会（2026年3月6日時点：76機関）

産業界 39社

・半導体関連、人材派遣、金融機関
Rapidus(株)、ミツミ電機(株)、
(株)デンソー北海道、(株)SUMCO、
(株)アムコー・テクノロジー・ジャパンほか

教育機関 18機関

・道内の理工系高等教育機関を網羅
北海道大学、室蘭工業大学、北見工業大学、
千歳科学技術大学、旭川高専、ほか

経済団体・業界団体・行政 19機関

・事務局：北海道経済産業局
北海道経済連合会、北海道商工会議所連合会、北海道
機械工業会、北海道、千歳市、札幌市ほか

人材育成・確保の取組

産学
の
接点
強化

後押し・加速化

プログラムの実施拡大
新規実施

人材ミニWGの新設

ポータルサイトの構築

教育機関11校の学生・10校の教員に対して、20機関が38コマ（延べ3108名）の実務家教員派遣を実施。
教育機関や学会9校の学生・17校の教員に対して、8社が11回（延べ230名）の工場見学を実施。

産学が膝寄せで実務的な協議ができる場として「半導体人材育成ミニWG」を新設。

産学双方のニーズ・シーズの見える化、コミュニケーションの円滑化・持続化を図るための環境を整備。

参画機関主催の取組

各校のカリキュラム強化

若年層向け魅力発信事業

構成機関各社のPR支援

中途採用支援

取引活性化の取組

半導体業界の発注量拡大

道内中小企業に対する発注量拡大を図るため、広域連携も活用してビジネスマッチング5回・企業間交流会を7回実施。

道内中小企業の取引拡大

半導体関連企業との取引に関心がある道内企業に対して、広域連携も活用してセミナー5回、工場見学3回、掘り起こしを実施。

半導体物流の課題調査

ヒアリング調査や検討会により、課題の整理、共同配送等の解決案を協議。

サプライチェーンマップ更新

企業数 157社169事業所

目的

- ①道内半導体企業のサプライヤー発掘
- ②道内中小企業の半導体産業への新規参入
- ③北海道進出を検討する企業の道内におけるパートナー発掘 など

北海道半導体人材育成等推進協議会：構成機関一覧（76機関）

半 導 体 関 連 企 業	1	アクセリス・テクノロジー株式会社	人 材 派 遣 企 業	31	株式会社BREXA Next	経 済 団 体 ・ 業 界 団 体	58	北海道経済連合会
	2	アプライドマテリアルズジャパン株式会社		32	株式会社アルプス技研		59	一般社団法人北海道商工会議所連合会
	3	株式会社アムコー・テクノロジー・ジャパン		33	株式会社エイジック		60	一般社団法人北海道機械工業会
	4	エーエスエムエル・ジャパン株式会社		34	株式会社スタッフサービス		61	一般社団法人北海道新産業創造機構
	5	株式会社FJコンポジット		35	日総工産株式会社		62	公益財団法人北海道科学技術総合振興センター(ノーステック財団)
	6	ケーエルエー・テンコール株式会社		36	日研トータルソーシング株式会社		63	独立行政法人中小企業基盤整備機構北海道本部
	7	株式会社SUMCO	金 融 機 関	37	株式会社商工組合中央金庫		64	独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構北海道職業能力開発促進センター
	8	芝浦エレテック株式会社		38	株式会社北洋銀行		65	地方独立行政法人北海道立総合研究機構
	9	新光商事LSIデザインセンター株式会社		39	株式会社北海道銀行		66	公益財団法人北海道中小企業総合支援センター
	10	株式会社菅製作所	教 育 機 関	40	国立大学法人北海道大学	67	一般社団法人電子情報技術産業協会 (JEITA)	
	11	株式会社SCREEN SPE サービス		41	国立大学法人室蘭工業大学	68	一般社団法人ミニマルファブ推進機構	
	12	セイコーエプソン株式会社		42	国立大学法人北海道国立大学機構北見工業大学	69	公益財団法人東亜総研	
	13	株式会社セコニック		43	公立千歳科学技術大学	70	経済産業省	
	14	株式会社DNPエル・エス・アイ・デザイン		44	公立ほこだて未来大学	71	文部科学省	
	15	デクセリアルズ フォトニクス ソリューションズ株式会社 (DXPS)		45	育英館大学	72	厚生労働省北海道労働局	
	16	東京エレクトロンFE株式会社		46	北海学園大学	73	財務省函館税関	
	17	株式会社デンソー北海道		47	学校法人北海道科学大学	74	北海道	
	18	TOPPANテクニカル・デザインセンター株式会社		48	北海道情報大学	75	千歳市	
	19	トレックス・セミコンダクター株式会社		49	独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構北海道職業能力開発大学校	76	札幌市	
	20	ニデックS Vプロープ電子株式会社	50	独立行政法人国立高等専門学校機構	事務局	経済産業省北海道経済産業局		
	21	日本エー・エス・エム株式会社	51	函館工業高等専門学校				
	22	日本電波工業株式会社千歳テクニカルセンター	52	苫小牧工業高等専門学校				
	23	函館電子株式会社	53	釧路工業高等専門学校				
	24	パナソニックインダストリー株式会社千歳拠点	54	旭川工業高等専門学校				
	25	ミツミ電機株式会社	55	日本工学院北海道専門学校				
	26	メイビスデザイン株式会社	56	専門学校北海道サイバークリエイターズ大学校				
	27	株式会社メデック	57	北海道情報専門学校				
	28	ユニマイクロンジャパン株式会社						
	29	Rapidus株式会社						
	30	ラムリサーチ合同会社						

01 北海道内の主な半導体・電子デバイス関連企業 (39社・41事業所)

①札幌市

(株)エクスプローラ 札幌デザインセンター／LSI設計
新光商事エルエスアイデザインセンター(株)／LSI設計
大熊ダイヤモンドデバイス(株)／ダイヤモンド半導体研究開発
(株)DNPエル・エス・アイデザイン 札幌デザインセンター／LSI設計
(株)トータルデザインサービス／LSI設計
(株)トッパン・テクニカル・デザインセンター 北海道デザインセンター／LSI設計
トレックス・セミコンダクター(株)
札幌技術センター／半導体デバイスの開発、設計、製造
メイビスデザイン(株)／LSI設計

②恵庭市

デクセリアルズ フォトニクス ソリューションズ(株)
恵庭事業所／光通信デバイス
ユニマイクロンジャパン(株)／プリント配線基板
ケーエルエー・テンコール(株)／半導体製造・検査・計測装置

④七飯町

(株)アムコー・テクノロジー・ジャパン 函館工場／半導体組立

⑤函館市

(株)エクスプローラ／LSI設計
函館エヌ・デー・ケー(株)／水晶振動子、水晶発振器
(株)セコニック 函館工場／EL製品
函館電子(株)／半導体組立・実装
(株)メデック／半導体製造装置

⑥北斗市

(株)菅製作所／半導体製造装置、研究用装置

⑦上砂川町

デクセリアルズ フォトニクス ソリューションズ(株)
上砂川事業所／光通信デバイス

⑧奈井江町

釜屋電機(株)奈井江工場／抵抗器

⑨三笠市

北海道オリジン(株)／ダイオード

⑩旭川市

東芝ホクト電子(株)／工業用マグネトロン

⑪上富良野町

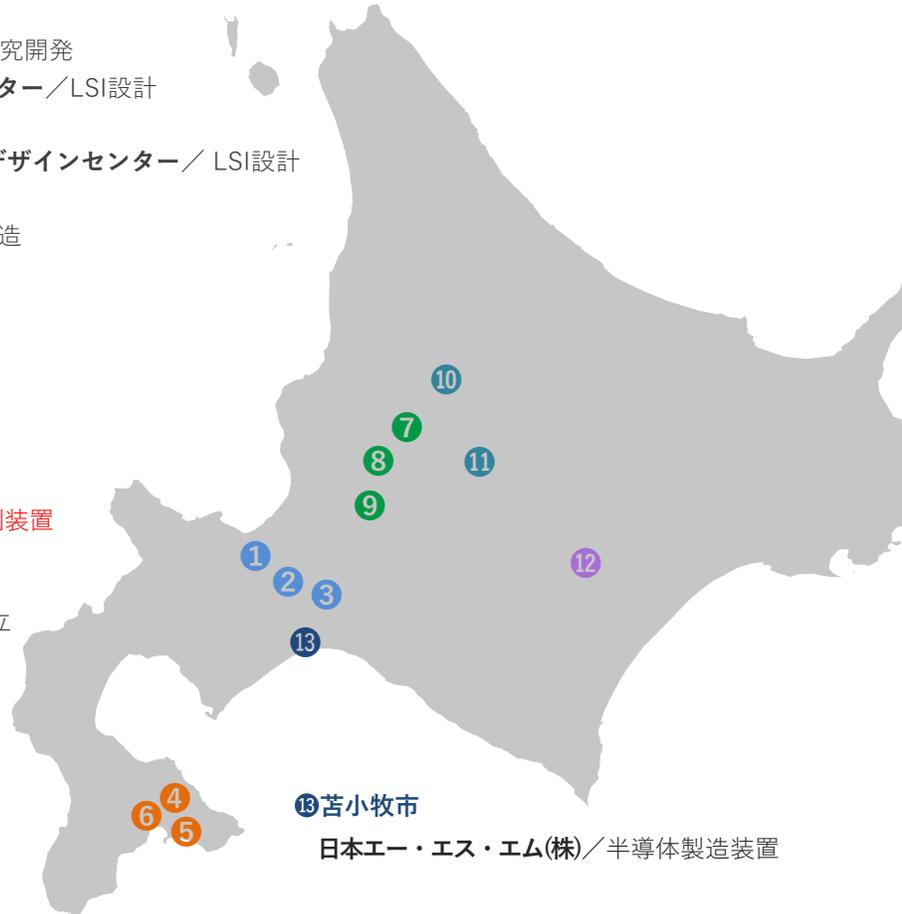
ニデックSVプローブ電子(株)／半導体テスト部品

⑫帯広市

パナソニックスイッチングテクノロジー(株)／自動車用リレー

⑬千歳市

アクセルス・テクノロジー(株)／半導体製造装置
アプライドマテリアルズ ジャパン／半導体製造装置
エーエスエムエル・ジャパン(株)／半導体製造装置
(株)FJコンボジット／放熱板、双極材、絶縁回路基板
(株)SUMCO千歳工場／半導体シリコンウェーハ
芝浦エレテック(株)／半導体製造装置メンテナンス
(株)SCREEN SPE サービス／半導体製造装置メンテナンス
セイコーエプソン(株)千歳事業所／TFT液晶パネル
(株)デンソー北海道／車載用センサー
東京エレクトロンFE(株)／半導体製造装置メンテナンス
日本電波工業(株)千歳テクニカルセンター／水晶デバイス、光学機器
パナソニックインダストリー(株)
デバイスソリューション事業部千歳工場／積層デバイス
ミツミ電機(株)千歳事業所／アナログ半導体
Rapidus(株)／ロジック半導体(2025年工場完成予定)
ラムリサーチ(同)／半導体製造装置



(出所) 各社ウェブサイトをもとに、北海道経済産業局作成(2026年3月時点)

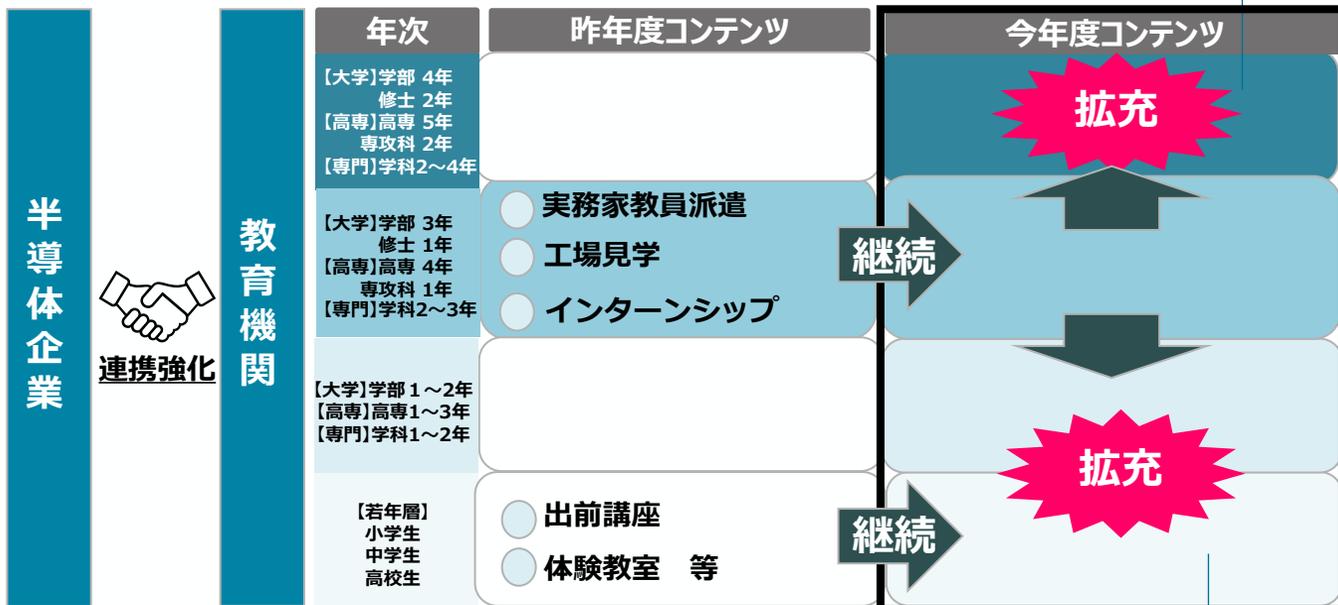
人材育成・確保ワーキンググループ

人材WG 25年度の取組総括 プログラムの実施拡大・新規接点創出

- 産学連携によるシームレスな教育モデルの構築に向けて、実務家教員派遣や工場見学等のプログラムの対象年次・コマ数を拡大し、「産と学の接点づくり」を更に強化した。
- また、産学の接点創出・強化の更なる加速化を推進するため、「半導体人材育成ミニWG」を新設し、産学のマッチング拡大に向けた具体的な施策を検討。
- さらには、産学間のコミュニケーションの円滑化・持続化に向け、ポータルサイト（仮称）の構築に着手し、連携拡大に繋がる環境を整備。

協議会コンテンツ 企業×学校の接点拡大

専門的な知識・技術力UP



半導体への関心層ボリュームUP

25年度 取組実績

【実務家教員派遣】



<参加校実績>

- 北海道大学
- 室蘭工業大学
- 北見工業大学
- 北海道科学大学
- 北海学園大学
- 北海道職業能力開発大学校
- 育英館大学
- 北海道サイバークリエイターズ大学校
- 日本工学院北海道専門学校
- 道内4高専（旭川, 釧路, 苫小牧, 函館）

6.3倍

(23-25年度比)

【工場見学】



<受入企業実績>

- (株)アムコーテクノロジー・(株)FJコンポジット
- (株)SUMCO
- セイコーエプソン(株)
- デクセリアルズフォトニクスソリューションズ(株)
- トレックス・セミコンダクター(株)
- ミツミ電機(株)
- (株)メテック・ユニマイクロンジャパン(株)
- ラムリサーチ(同)
- Rapidus(株)

7.7倍

(23-25年度比)

25年度実績① プログラムの実施拡大・新規接点創出（実務家教員派遣・工場見学・インターンシップ）

- 25年度、**教育機関11校の学生・10校の教員**に対して、**20機関が38コマ（延べ3108名(実績)）**の実務家教員派遣を実施。
- また、**教育機関や学会9校の学生・17校の教員**に対して、**8社が11回（延べ230名(実績)）**の工場見学を実施。
- 次年度以降も、**プログラムの増加や対象年次の拡充、新たなプログラムの開発**を通じて、「産と学の接点づくり」を拡大。

（参考）実務家教員派遣 25年度実績

実施日	教育機関	派遣機関	対象	人数
6/2	北海学園大学	半導体企業OB	工学部電子情報工学科 3年	70名
6/18	室蘭工業大学	産業タイムズ社	システム理化学科 2年	125名
6/25	室蘭工業大学	半導体企業OB	システム理化学科 2年	125名
6/25	室蘭工業大学	半導体企業OB	システム理化学科 2年	125名
6/25	苫小牧高専	産業タイムズ社	全専門系 3年	206名
7/2	苫小牧高専	ミツミ電機	全専門系 3年	206名
7/9	苫小牧高専	大日本印刷	全専門系 3年	206名
7/15	北海学園大学	産業タイムズ社	電子情報工学科 1年	70名
7/16	室蘭工業大学	産業タイムズ社	システム理化学科 2年	125名
7/16	苫小牧高専	DXPS	全専門系 3年	206名
7/23	室蘭工業大学	半導体企業OB	システム理化学科 2年	125名
7/23	室蘭工業大学	半導体企業OB	システム理化学科 2年	125名
7/25	旭川高専	メイビスデザイン	専攻科 1年	6名
8/1	旭川高専	メイビスデザイン	専攻科 1年	6名
8/4・8/6	工業高校(10校)	産業タイムズ社 北海道大学 北海道経済産業局 半導体企業OB	工業高校 教諭	13名
9/14	-	ノーステック財団	小学生（稚内市周辺）	558名
9/30	北海道大学	メイビスデザイン	工学部 4年	14名
10/3	北海道大学	電子情報技術産業協会 (JEITA)	情報科学院	40名

実施日	教育機関	派遣機関	対象	人数
10/6	道内4高専	半導体企業OB	道内4高専（本科生1年）	102名
10/14	北見工業大学	半導体企業OB	先端材料コース 2年	50名
11/5	札幌市立北九条小 伊達市立大滝徳舜警小 釧路市立青葉小	広島大学 Rapidus 千歳市	北海道、広島県、熊本県 小学生	129名（道内）
12/2	旭川高専	半導体企業OB	本科 4年	28名
12/9	旭川高専	半導体企業OB	本科 4年	28名
12/15	旭川高専	Rapidus、ASML、 AMAT、ラムリサーチ	電機情報工学科 全学年 教員	90名 12名
12/16	旭川高専	EPSON	本科 4年	28名
12/23	旭川高専	DXPS	本科 4年	28名
1/10	-	ノーステック財団	小学生（美唄市周辺）	25名
1/13	旭川高専	SUMCO	本科 4年	28名
1/20	旭川高専	日立ハイテック	本科 4年	28名
1/27	旭川高専	日立ハイテック	本科 4年	28名
1/28	室蘭工業大学	Rapidus	創造工学科 2年	40名
1/28	室蘭工業大学	Rapidus	システム理化学科 2年	35名
1/28	北見工業大学	DXPS	先端材料コース 2年	50名
2/3	旭川高専	半導体企業OB	本科 4年	28名

事例紹介（1）：北海道工業高等高校 教員向けプログラム

日時：2025年8月4日-6日（月-水）
 共催：北海道教育委員会、北海道半導体人材育成等推進協議会、北海道大学、LSTC
 参加：道内工業高校教員
 内容：講義（半導体概論、世界最先端半導体への挑戦など）
 見学：ミツミ電機(株)千歳事業所、Rapidus(株)千歳事務所



- ・（教員）講義や見学でしか入手できない情報を、**学生に還元できる。**
- ・（教員）知見を深めることができ、半導体業界を**生徒の就職先に勤めることができる。**

事例紹介（2）：小学生×半導体 広域交流型オンライン学習 ※内閣府「戦略的イノベーションプログラム（SIP）事業

日時：2025年11月25日（水）
 主催：広島大学
 協力：北海道半導体人材育成等推進協議会、中国地域半導体関連産業振興協議会
 参加：北海道、広島県、熊本県の小学5年生（全国約650名、道内129名）
 出演：Rapidus(株)、マイクロンメモリジャパン(株)、千歳市、東広島市 など



- ・（学生）オンラインでの工場見学を通じ、**半導体を身近な存在として認識。**
- ・（教員）半導体の重要性を認識し、**子供達の将来の進路へに向けて関心が高まる。**

事例紹介（3）：旭川高専×次世代半導体関連企業 ワークショップ

日時：2025年12月15日（月）
 場所：旭川工業高等専門学校
 企業：Rapidus(株)、アブライドマテリアルズ・ジャパン(株)
 エーエスエムエル・ジャパン(株)、ラムリサーチ(同)
 学生：90名（電気情報工学科、機械システム工学科・1～5年）
 教員：12名（旭川高専、釧路高専、佐世保高専、富山高専、高専機構）



- ・（学生）**学習意欲の向上や、将来を考える上で新たな視点**になる。
- ・（教員/学生）活発に意見交換できる交流機会により、**企業との距離が縮まった。**

（参考）インターンシップ周知 25年度実績

周知企業（7社）

(株)アムコー・テクノロジー・ジャパン、管製作所(株)、(株)DNPエル・エス・アイ・デザイン、ニデックSVプローブ(株)、ミネベアミツミ株式会社、ユニマイクロンジャパン(株)

周知による効果

- ・ インターンに参加した**学生の採用や採用活動へのエントリーに繋がっている。**
- ・ これまで応募者がゼロだったが、道内大学・高専からの参加者があり、効果を実感。

（参考）工場見学 25年度実績

(※) クリーンルーム内見学あり

実施日	見学先企業	参加	人数
7/31	ミツミ電機(株)千歳事業所	北海道科学大学	25名
8/5	①ミツミ電機(株)千歳事業所 ②Rapidus(株)IIM-1	高等学校10校 教員	14名
8/26	①(株)SUMCO千歳工場 (※) ②ミツミ電機(株)千歳事業所	室蘭工業大学 北見工業大学 釧路高専	6名 2名 2名
9/5	ユニマイクロンジャパン(株)	北海道サイバークリエイターズ大学校	7名
9/19	ユニマイクロンジャパン(株)	日本工学院北海道専門学校	12名
9/29	①(株)SUMCO千歳工場 (※) ②(株)DXPS恵庭事業所 (※)	北見工業大学	12名
10/17	①ミツミ電機(株)千歳事業所 ②Rapidus(株)IIM-1	北海道大学	45名
11/13	(株)デンソー北海道	苫小牧高専	45名
11/25	Rapidus(株)IIM-1	北海道大学、室蘭工業大学、北見工業大学、 北海道科学大学、千歳科学技術大学、 旭川高専、釧路高専 教授等	20名
12/15	(株)FJコンポジット	エレクトロニクス実装学会教員・大学院生	30名
3/5	①ラムリサーチ(同) ②(株)DXPS恵庭事業所 (※)	旭川高専	10名



(8/26 SUMCO 見学会)



(8/26 ミツミ電機 見学会)



(10/17 Rapidus 見学会)

魅力発信 2025北海道ビジネスEXPO 北海道半導体産業ブース出展

- 北海道半導体人材育成等推進協議会は、道内最大級のビジネスイベント「2025北海道ビジネスEXPO」（事務局：ノーステック財団）に北海道半導体産業ブースを設置。
- 本協議会に参画する半導体関連企業6社が出展。各企業のブースを製造プロセスに沿って配置することで、半導体に対する理解を深められる展示とした。
- 道内の大学、高専、工業高校計8校から学生818名**を招待し、企業ブースを見学。多くの学生が企業の担当者から直接説明を受け、半導体の魅力を感じる機会を提供。
- 出展企業の一部の企業は学生向け企業説明会も実施した。

2025北海道ビジネスEXPO 日時:2025年11月6日～7日 会場:アクセスサッポロ 来場者数:21,632名

北海道半導体産業ブース出展企業

設計

メイビスデザイン(株)

設計

新光商事LSI
デザインセンター(株)

ウエハ製造

(株)SUMCO

前工程

ミツミ電機(株)

先端半導体

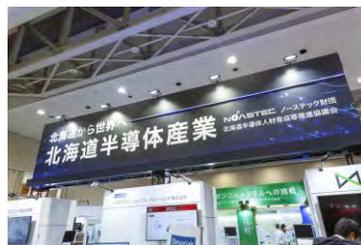
Rapidus(株)

光半導体

DXPS(株)

参加学生 (818名)

学校名	人数	学校名	人数
旭川工業高校	152	苫小牧工業高校	73
小樽未来創造高校	37	室蘭工業高校	69
札幌工業高校	136	旭川高専	140
滝川工業高校	42	北海道科学大学	169



25年度 実績② 半導体人材育成ミニWGの新設

- 道内の半導体関係大学・高専における、半導体×AI・データサイエンスを主軸とした共通プログラム開発等の事業（文科省「半導体人材育成拠点形成事業（enSET事業）」）と連動した取組として「半導体人材育成ミニWG」を新たに設置。
- 本WGは、道内における半導体人材育成に関わる中核的な産学メンバーにより構成。実務家教員派遣や工場見学等の拡大策、共通プログラムや評価指標の内容、修得したスキルを「オープンバッジ」として可視化する取組等、産学関係者の膝寄せによる実務協議を推進することにより、半導体人材育成を加速化。

構成機関

座長	北海道大学 大学院情報科学研究院 教授 末岡 和久 氏
副座長	北海道大学 量子集積エレクトロニクス研究センター 教授 葛西 誠也 氏
教育界	北海道大学、室蘭工業大学、北見工業大学、千歳科学技術大学、 北海学園大学、北海道科学大学、函館工業高等専門学校、 苫小牧工業高等専門学校、釧路工業高等専門学校、旭川工業高等専門学校
産業界 (五十音順)	アプライドマテリアルズ、ASML、最先端半導体技術センター（LSTC）、 SUMCO、シーズ・ラボ、新光商事LSIデザインセンター、調和技研、 デクセリアルズ・フォトニクス・ソリューションズ、デンソー北海道、 ミツミ電機、メイビスデザイン、Rapidus、ラムリサーチ
事務局	北海道半導体人材育成等推進協議会 (経済産業省北海道経済産業局、公益財団法人北海道科学技術総合振興センター)
開催実績	第1回WG：2025年11月25日（火） 第2回WG：2026年3月6日（金）

検討テーマ例

Scope 1
プログラム

教育プログラムの共同構築



- 半導体関連企業による「実務家教員派遣」「工場見学」等、産学連携プログラムの実施拡大策
- 各大学・高専間における半導体共通コンテンツの内容

Scope 2
評価

人材能力指標の協議



- 各大学・高専が実施する教育プログラムの評価指標の共通化
- 修得した知識・スキルを可視化する取組（オープンバッジ等）

Scope 3
就職

人材輩出機能の強化



- PBL（課題解決型学習）等、教育機会を活用した関心醸成
- インターンシッププログラムの実施拡大
- 半導体企業の魅力発信機能の強化に向けた環境整備

(参考資料) 半導体人材育成拠点形成事業 (enSET)

半導体を「つくる」「つかう」「つなぐ」人材の育成に向けた北海道半導体人材育成プログラム

<参照> 北海道大学作成資料

- 北海道大学を拠点校として、以下の半導体人材育成に向けた北海道内の産学官連携体制を構築することで、各機関の強み・特色を活かした教育プログラムの共同構築及び産業界からの意見を取り入れることによる質の保証を実現し、実践的な学びの場を提供
 - 北海道内半導体関係大学・高専の北海道半導体人材育成ネットワークの構築
 - 半導体設計から前工程、後工程に関する高度な半導体集積回路試作実習について多くの知見と実績を有する九州工業大学の連携校としての参画
 - 北海道半導体人材育成等推進協議会と相互協力し、同協議会の構成機関である半導体関連企業との連携関係を構築

北海道半導体人材育成等 推進協議会



協議会参画企業

実務家教員講義

工場見学

半導体人材育成ミニWG

- ◆ 北海道半導体人材育成ネットワーク及び道内半導体関係企業により構成
- ◆ 構成企業からの実務家教員による講義/インターンシップ
- ◆ 北海道半導体人材能力指標の協議・認定
- ◆ オープンバッジ発行機能に関する検討

インターンシップ

北海道半導体人材育成ネットワーク

拠 北海道大学

連 北海道科学大学

参 北海学園大学

連 室蘭工業大学

連 苫小牧高専*

連 函館高専*

連 旭川高専*

連 北見工業大学

連 釧路高専*

連 千歳科学技術大学

連 九州工業大学

半導体実習環境高度化
へのノウハウ提供

拠 : 拠点校

連 : 連携校

参 : 参画機関

*高専は北海道地区4高専半導体人材育成連携推進室(拠点:旭川高専)として連携

アカデミアと産業界との協働による半導体人材育成に向けた北海道地域の産学官連携体制を強化



大学院生向け教育プログラムの新規開設について

- 「半導体人材育成拠点形成事業（enSET）」の一貫として、北海道大学の**全ての修士課程の大学院生を対象**とした新たな教育プログラム「**半導体フロンティア人材育成プログラム**」を開始（令和8年度）。
- 半導体×AI・データサイエンスを主軸に、**半導体をつくる人材**、**つかう人材**と、その双方のスキルを身につけ、半導体に関わる多様な分野を俯瞰して技術をインテグレーションできる**つなぐ人材**の育成を目指す。
- **半導体の先端プロセスやAI・センサ技術への応用など高度な内容を学べる授業科目**、先端科学技術、先進医療、フィールドサイエンスなどの**様々な分野を専攻する大学院生が半導体を学び自らの専門分野で活用できるように設計された授業科目**、**総合技術である半導体とその産業について俯瞰的視点から理解することを目指した授業科目**から構成。
- 半導体人材育成ミニWGで検討中であるオープンバッジの発行による取得スキルの可視化を導入予定。

本プログラムで習得できる能力

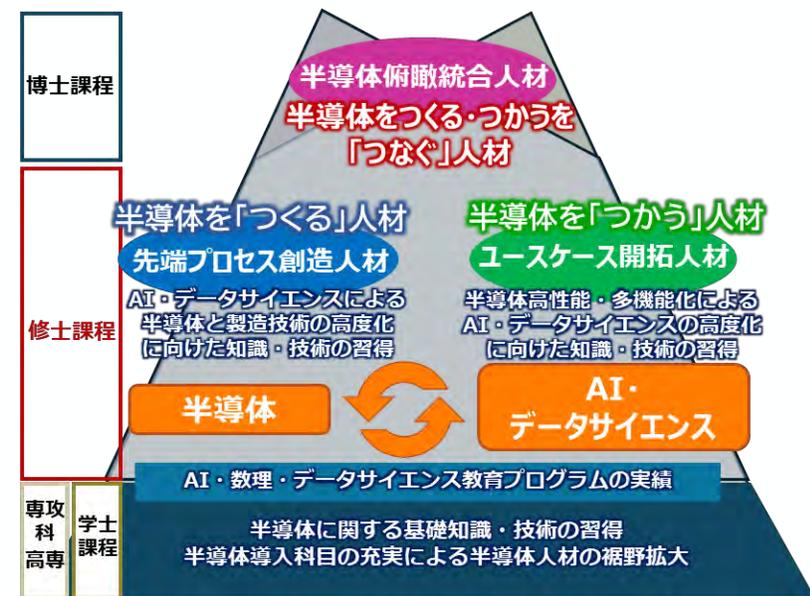
■ 3つの専門力

- ① 先端プロセス創造力（つくる）
 - 材料とプロセス、プロセスの構築、デバイス・回路設計試作評価ができる
- ② ユースケース開拓力（つかう）
 - 半導体機能能力の理解、半導体による問題解決、社会的価値発見・評価能力
- ③ 半導体俯瞰統合力（つなぐ）
 - 半導体全体を把握し半導体のユースケースに適切につなぐことができる

■ 2つの応用実践力

- ① 半導体DX・AI応用力
 - シミュレータの原理を理解し適切なパラメータを設定できる。機械学習を用い推論やデータ分類等ができる
- ② 社会連携・実践力
 - 企業や自治体等が抱える問題を分析把握し、関係者と連携して半導体を活用し問題解決に臨める

【参考】北海道地域で育成を目指す半導体人材像



25年度実績③ ポータルサイト(仮称)の整備

- ・ 実教員派遣等のプログラム実施に際し、これまでは協議会事務局が仲介役となり産学の個々のマッチングを推進。
- ・ プログラムの更なる実施拡大を目指し、ポータルサイト(仮称)を構築し、産学双方のニーズ・シーズの見える化、コミュニケーションの円滑化・持続化を図るための環境を整備。
- ・ 次年度以降、プロトタイプを試験的に運用し、必要な機能やページの整備を進めていく。

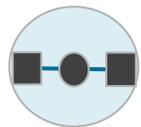
Before

After



情報が散在

半導体企業の特徴・技術等の情報が散在しており、実務家教員派遣等の検討に必要な情報収集にハードル。



事務局による実施調整

実務家教員派遣等のプログラム実施に向けて、現在は協議会事務局の仲介により調整。



コンテンツ実績のストックが不在

開発した実務家教員派遣等のコンテンツをストック・共有する場が無い。

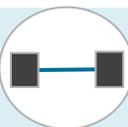
STEP1



情報集約・アクセシビリティ向上

実務家教員派遣や工場見学等プログラムの実施検討が容易・スムーズに。

STEP2



産学間のコミュニケーション機能強化

ポータルサイトを通じ半導体企業と教育機関間での直接のやりとりも可能に。

STEP3



開発プログラムのライブラリー化

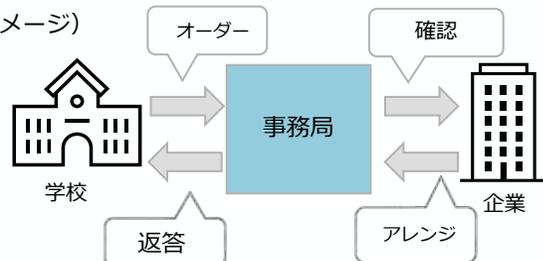
開発プログラムのライブラリー化により、他教育機関とのプログラム共有・選択が可能に。

情報集約・アクセシビリティの更なる向上

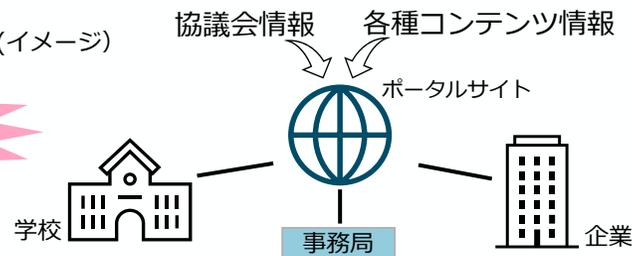
【ポータルサイト(仮称)イメージ】



(イメージ)



(イメージ)



プログラムの更なる利活用拡大

★26年4月 試験的な運用開始

★活用を図りながら、改善を進める

(参考) ポータルサイトの構成イメージ



■ 会社概要

北海道半導体推進協議会に加入する半導体関連企業（以下構成機関）への**学生の事業理解や関心度向上を目的に**、構成機関の事業内容や仕事内容等を掲載。

■ 工場見学のイベント情報

構成機関に関心がある学生に対して、**企業理解の深耕や魅力を伝える機会拡大を目的に**工場見学の案内情報を掲載。

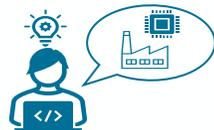
■ インターンシップのイベント情報

構成機関への関心が高い学生に対して、**実務経験の獲得を通じて就職意欲向上に繋がる**インターンシップの案内情報を掲載。

企業 × 学生

各社の概要やイベント情報への**アクセスが容易**になることで、**学生の企業への認知度・関心が向上**

半導体企業への就業意欲の促進



■ 担当者の窓口

産学の調整円滑化を目的に実務家教員派遣等の調整窓口となる担当者情報を掲載し、**直接のやりとりを可能**に。

■ 実務家教員情報や講義実績ライブラリー

実務家教員と教育機関との**講義内容のミスマッチ防止や情報収集の効率化を目的**に実務家講義の実績や資料・録画を掲載。

■ 産学連携プログラムのニーズ・シーズ等

産学連携強化に向けたコミュニケーション活性化を目的に、教育機関の連携ニーズや、半導体関連企業の提供可能なプログラムを掲載。

企業 × 教育機関

プログラム選択や各社との調整がスムーズになり、**産学の主体間においても直接のマッチングが推進**

産学連携プログラムの更なる実施拡大



人材WG 26年度取組方針（案）

取組方針案

- 1 産学マッチングの拡大**
道内における半導体人材の育成・確保の実現に向け、産業界と教育界とのマッチング拡大。
これにより、実務家教員派遣や工場見学等の産学連携プログラムの実施拡大や早期人材の裾野拡大を促進。
- 2 産学のコミュニケーション活性化**
産学の接点創出・強化の更なる加速化を推進するため、今年度新たに設置した「半導体人材育成ミニWG」等での実務的な意見交換を通じて、産学双方のニーズに応じたマッチングの拡大に向けた具体的な施策を検討。
- 3 産学の連携機会の創出**
産学マッチングの拡大に向けて、双方のニーズ・シーズの見える化、コミュニケーションの円滑化・持続化を図るため、今年度整備したポータルサイト（仮称）等の活用や対面での交流機会を創出し、連携拡大に繋がる環境を構築。

産学連携の現状



次年度以降

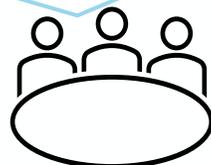
産学連携プログラムの更なる実施拡大に向けて

STEP1

産学双方からのニーズや課題をもとに、マッチングの拡大に向けた具体的な取組の検討を拡大

議論拡大

検討・実施



【半導体人材育成ミニWG】

STEP2

交流・連携機会の拡大を図り産学のマッチングを実現

機会創出



【ポータルサイト（仮称）】



【交流会】

STEP3

2030年度人材採用数値目標670人実現に向け、

産学マッチングを加速化



1 人材育成

① 大学・企業との連携による人材育成・研究開発

札幌市・千歳市とともに、「地方大学・地域産業創生交付金」を活用し、北海道大学及び公立千歳科学技術大学と連携し、人材育成と研究開発を一体的に推進する事業を実施(計画期間:R7~R15)。

<人材育成>

- ・北海道大学にて全学部生を対象とした**人材育成プログラム**を開始
- ・「**半導体プロトタイプングラボ**」の整備に着手
(R8年度から順次稼働予定)

<研究開発>

道内半導体企業等と連携した研究を開始(12テーマ)



② 出前講座・体験教室・体験イベントの実施

若年層における半導体を中心とした理系分野への関心を高めるため、高校生向けの出前講座や、小中学生向けの体験教室・体験イベントを実施。

<R7年度実績>

- ・出前講座:高校**25校**(ほか教育庁事業として2校実施)
- ・体験教室:小中学校**16校**
- ・体験イベント:商業施設・科学館**4ヶ所**



上記のほか、**高校教諭向けの実践セミナー**や**現場見学**などを実施

2 魅力発信

① 道民向けセミナーの開催

半導体や半導体関連産業への理解を深めるため、全道11ヶ所で道民向けセミナーを開催。

<R7年度実績>

- | | |
|-------------|-------------|
| ・小樽市(8/20) | ・千歳市(11/20) |
| ・稚内市(8/27) | ・江別市(12/22) |
| ・釧路市(9/11) | ・函館市(12/23) |
| ・室蘭市(10/23) | ・旭川市(1/27) |
| ・北見市(10/29) | ・札幌市(2/10) |
| ・帯広市(11/14) | |



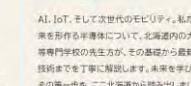
② 半導体人材育成ポータルサイトの開設

高校生等に向けた情報発信サイト

「**HOKKAIDO Tech Academia**」を6月に開設。

<R7年度作成コンテンツ>

- ・北海道のキーパーソンが語る**北海道の未来**
- ・大学や高専、半導体関連企業の解説による**半導体オンライン講座**
- ・半導体産業を支える**先輩からのメッセージ**など



Take a look

北海道半導体ジョブフェスティバル

・北海道労働局は、学生・若年者等向けに半導体関連企業の合同説明会・業界研究として「北海道半導体ジョブフェスティバル」を開催。

開催日時

令和8年2月11日（水・祝）13:30～16:30

開催場所

北海きたえーる（北海道総合体育センター）
講堂視聴覚室／大研修室

実施内容

- ・対面による企業説明会
- ・仮想空間（メタバース）を利用したオンライン企業説明会

参加企業

道内関連の半導体関連企業18社

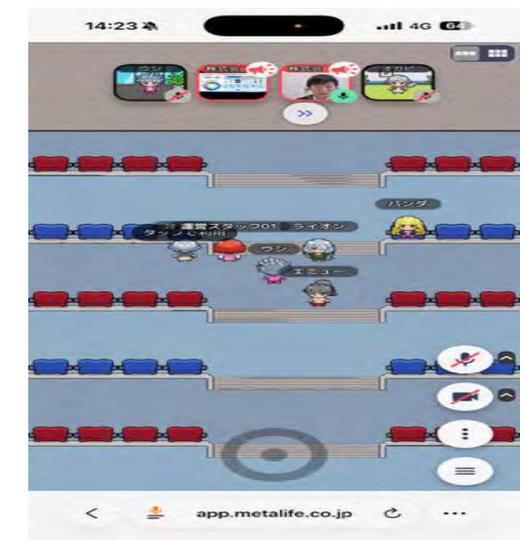
対象者

- ・中学～大学院等に在学する全ての生徒・学生（学年問わず、既卒3年以内含む）
- ・概ね35歳未満の方
- ・その他、半導体関連企業に興味・関心のある方

開催結果

参加者	企業ブース来訪者	メタバース参加者
67名	206名（延べ）	64名（延べ）

会社名	事業内容・事業所
株式会社アトマークテクノ	電子デバイス開発・製造(CPUボード等)/札幌市
株式会社アルプス技研	アウトソーシング(開発・設計)事業等/札幌市
KLA-Tensor	半導体検査計測装置の販売/苫小牧市
芝浦エレクトロニクス株式会社	メンテナンス/リノベーション/部品・機器事業/神楽川系
ジャックマテリアル株式会社	半導体工場向けインフラ関連技術事業/千歳市
株式会社SCREEN SPEサービス	半導体製造装置-関連装置の開発・製造/千歳市
セイコーエプソン株式会社	水素デバイス/半導体等の精密機器、電子デバイスの開発・製造/長野県
大日本印刷エンジニアリング株式会社	工場設備(ガス供給設備)の設計・施工/神楽川系
デジタルシステムソリューションズ株式会社	光半導体デバイスの開発・製造/恵庭市
株式会社イータルデザインサービス	産業機械-LSI/ソフトウェアの設計開発/札幌市
TOPPANテクニカルデザインセンター株式会社	半導体回路設計の受託およびキーサービス/札幌市
内外エレクトロニクス株式会社	半導体製造装置の組立・付帯設備の保守メンテナンス/千歳市
日本マーケティング株式会社	半導体電子材料の受託分析・故障解析・信頼性評価サービス/札幌市
Nova Measuring Instruments K.K.	半導体製造装置の開発・製造/東京都
株式会社フジワーク	マニファクチャリング/サービス、総合人材サービス、システム開発、製品開発事業/千歳市
ミツバ電機株式会社 千歳事業所	アナログ半導体の設計開発・製造/千歳市
ユニマイクロシステム株式会社	電子デバイス開発(製造/プリント配線基板)/恵庭市
Rapidus株式会社	半導体素子、異種回路等の電子部品の研究、開発、設計、製造/東京都



子ども向けの「体験」から学生への「キャリア教育」まで、ターゲット層に応じた複層的な取組を展開

2025サイエンスパーク



来場数

約**640**名

- ・令和7年8月6日開催
- ・青少年科学館と連携した体験教室を出展
- ・多くの子どもたちに半導体技術に触れる機会を提供

東京エレクトロン デジタル デザイン スクエア で半導体を学ぶ

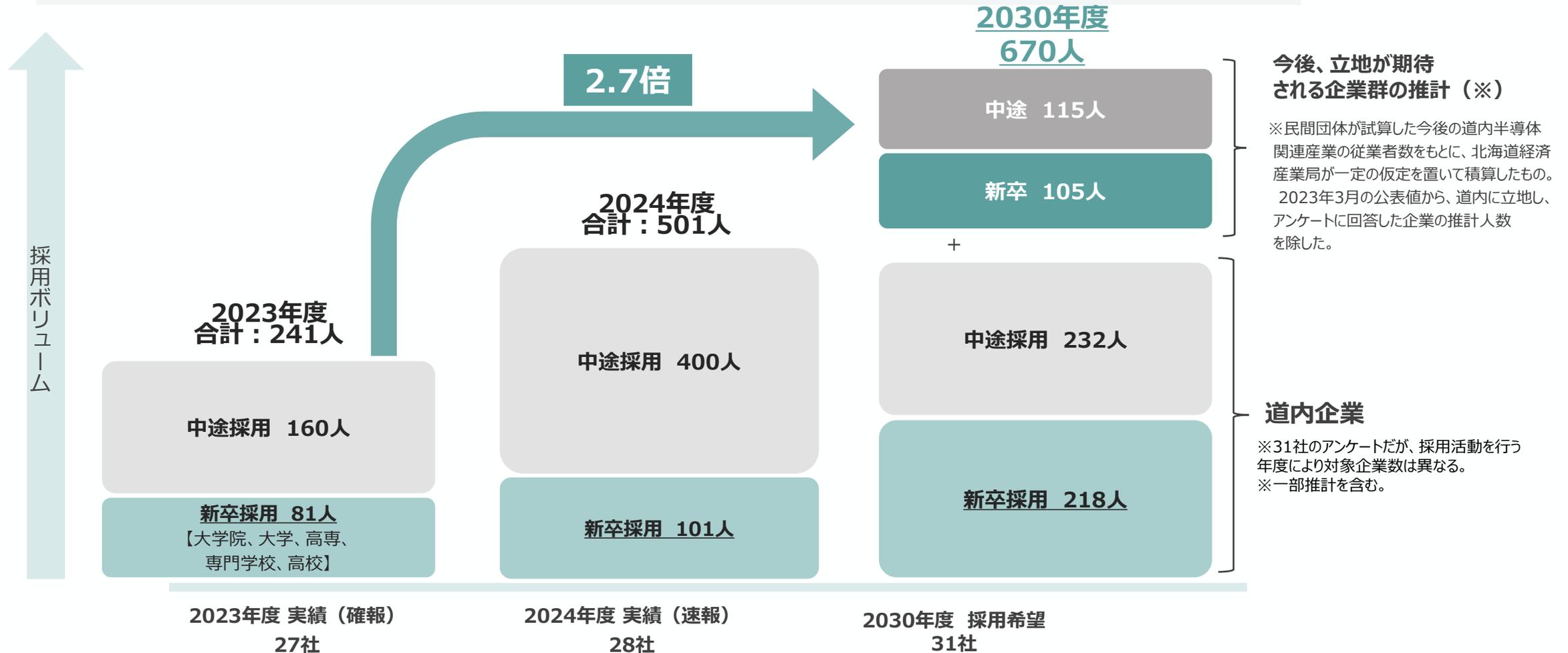
半導体関連産業や技術に対する理解促進とキャリア教育を目的に、講義やグループワークを実施

- ・日 程：①令和7年10月6日
②令和8年3月2日
- ・会 場：TEL デジタル デザイン スクエア
- ・参加校：①市立札幌開成中等教育学校（20名）
②市立旭丘高等学校（13名 ※作成時点）
- ・講義概要：半導体とは何か、用途、製造工程など
- ・グループワーク：2040年、半導体を使って何ができるか

(参考) 道内半導体・電子デバイス関連企業の人材採用数値目標

(道内の主な半導体・電子デバイス企業31社にアンケートを実施)

- 道内企業（27社）の**2023年度 採用実績（確報値）**は241人（新卒81人、中途160人）となった。
- 道内企業（28社）の**2024年度 採用実績（速報値）**は501人と2023年度比約2倍となった。
- **2030年度には、2023年度の241人に比して約2.7倍（670人）**となることが見込まれる。
- 新卒採用は増加が続き、中途採用は調整弁として変動。

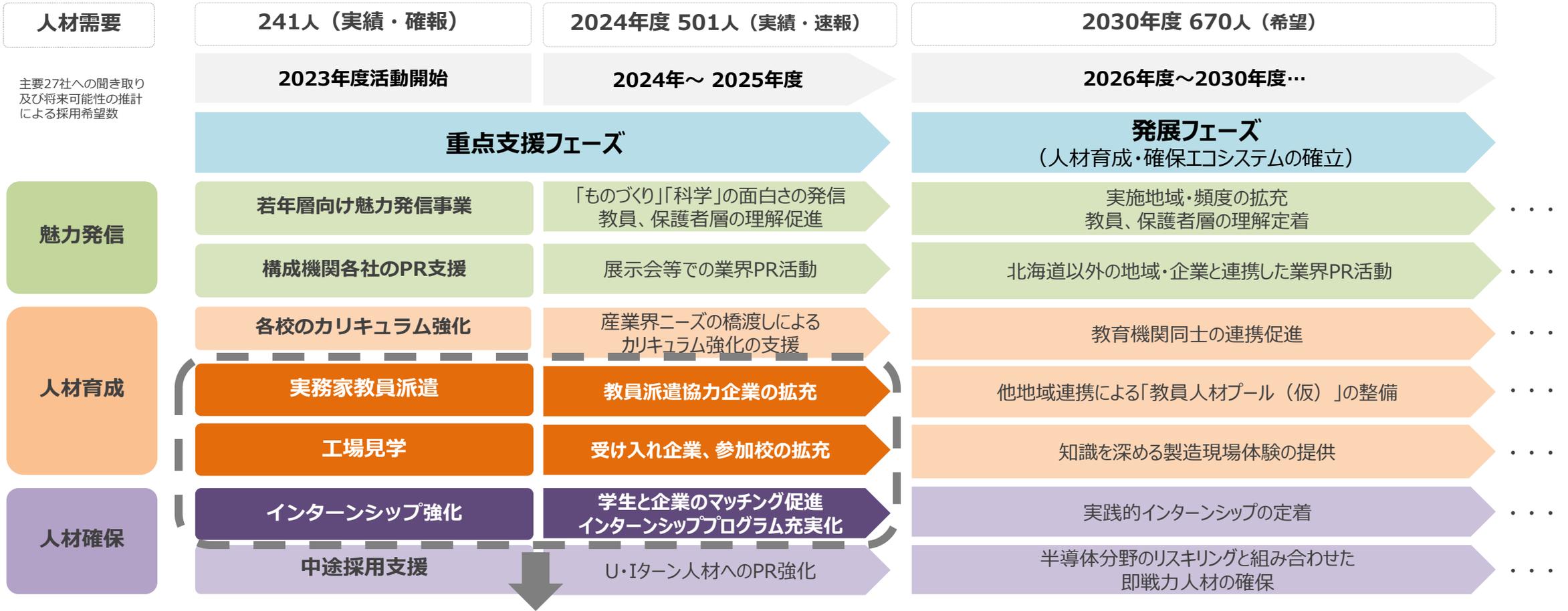


(参考) 人材育成・確保ロードマップ

(再掲) 2024年度第2回本会議資料
 ※2026年度改定予定

人材育成・確保の方針

2030年度までに、道内の半導体・電子デバイス関連企業への就職者数を、2023年度の採用実績 241人（新卒、中途）から年間670人（約2.7倍増）とするために、本協議会（産学官連携）で、人材育成・確保策の拡充を図る。



本協議会では、実務家教員派遣、工場見学、インターンシップ強化を重点項目として取り組む

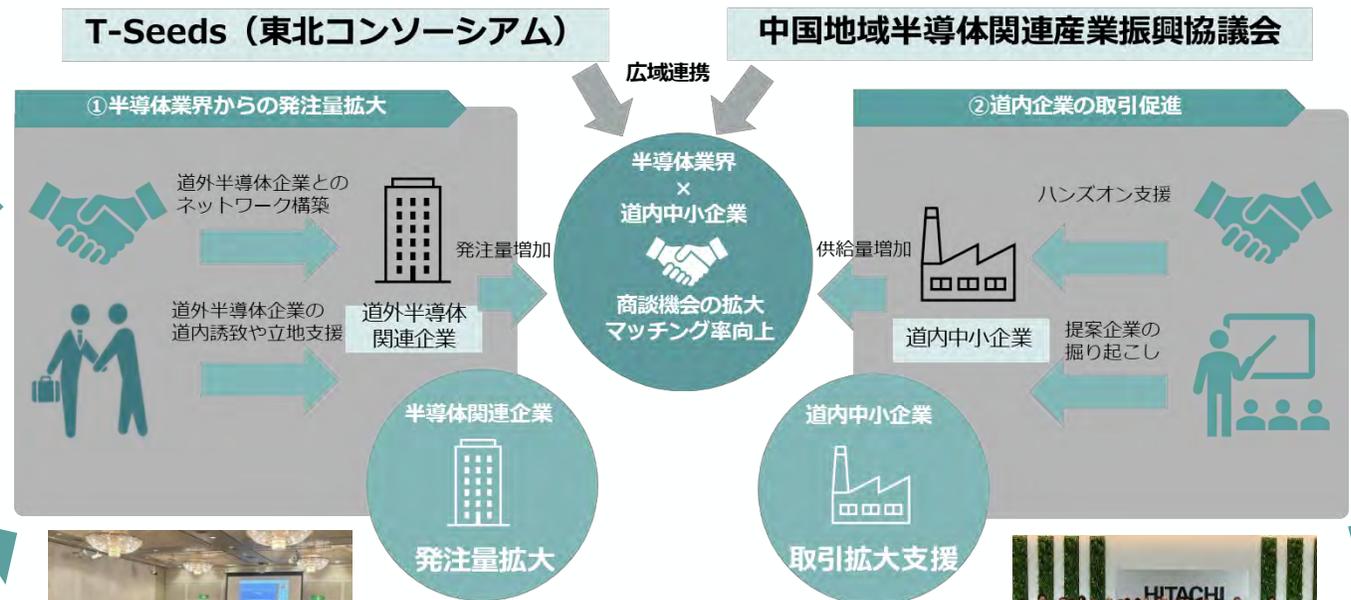
取引活性化ワーキンググループ

25年度 取引活性化WG 活動実績の全体像

- 25年度は①半導体業界からの発注量拡大、②道内企業の取引促進の双方に対する取組を同時に強化し、道内における半導体拠点形成の更なる加速化を後押し。
- 東北・中国地域の他協議会との新たな広域連携構築により、**域外発注企業からの発注量と発注テーマの拡大を同時に実現。**
- また、道内提案企業の母数拡大を目的に、掘り起こしと同時並行で、**参入判断に必要な情報・ノウハウの提供に注力。**

拡大 ビジネスマッチング

- 半導体関連企業との**1対1の直接商談の機会を提供。**
- 広域連携の活用により実施回数は**昨年度1回から5回へ拡大。**

New 工場見学

- 道外半導体関連の工場見学を通じて、**半導体業界への理解を深める機会を提供。**
- 初めての取組で、**広域連携を活用して3回実施。**



New 企業間交流会

- 横連携や商談機会を求める企業に対して業界の垣根を越えた**交流機会を提供。**
- 初めての取組で、**広域連携も活用して7回実施。**




New 提案企業の掘り起こし・特定

- 道内企業に対する直接訪問・ヒアリング活動を集中的に実施。
- 面談やイベント等を通じて**200社程度の掘り起こしを実施し、関心がある50社程度を特定。**



New 取引促進セミナー

- 市場ニーズや参入成功事例等、**必要な情報・ノウハウを蓄積する機会をセミナー形式で提供。**
- 初めての取組で、**広域連携も活用して5回実施。**

※ 3月9日開催予定のセミナーも回数に含めて記載



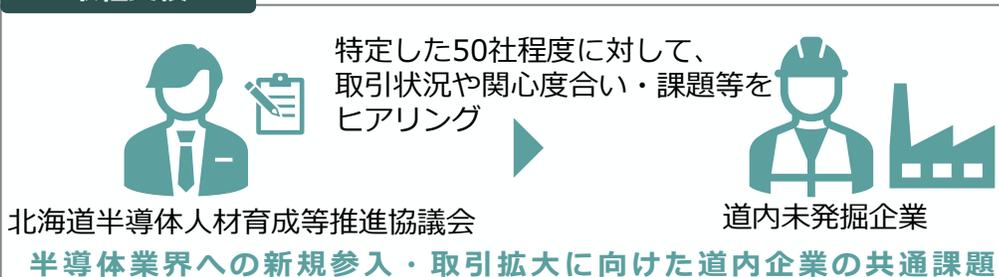
25年度実績① 参入意欲が高い企業の特定と啓発支援

- 新たに半導体業界との取引に挑む企業群の拡大を目的に、道内企業に対する直接訪問・ヒアリング活動を集中的に実施。面談やイベント等を通じて、**地域企業200社程度を掘り起こし、関心がある50社程度を特定。**
- 地域企業が新たに取引に挑む上では、**情報・ノウハウ不足が共通課題として存在。**セミナー形式により、中小企業の参入成功事例や市場ニーズ情報を提供、**取引拡大に向けた地域企業のはじめの一步を後押し。**

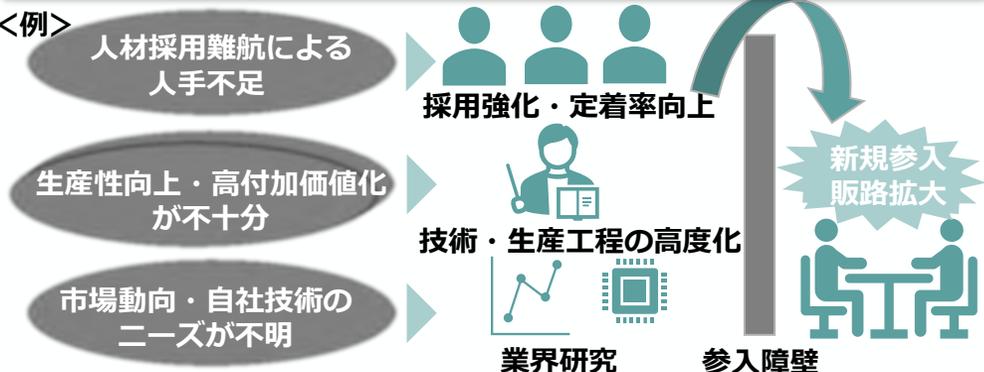
地域企業の掘り起こし・特定

- **地域企業200社程度を掘り起こし**、その中から、半導体業界との取引拡大や新規参入に関心がある道内企業**50社程度を特定。**
- 上記50社程度の半導体関連企業との取引状況や半導体業界に対する関心度合い・課題等をヒアリング。

取組実績



<例>



取引促進セミナー

- 半導体業界との取引拡大を目指す企業群の拡大を目的に、参入成功事例等の必要な情報・ノウハウをセミナー方式で提供。
- 広域連携により**全国の優良な参入事例**へのアクセスを促進。

取組実績

- ① **半導体業界への挑戦セミナー（中国局主催）**
【時期】2025年8月5日 開催
【講師】(株)ひびき精機
【内容】新規参入事例、自社技術
- ② **半導体業界への挑戦セミナー第2弾（北海道局・(株)北洋銀行共催）**
【時期】2025年9月29日 開催
【講師】金剛(株)、SEMIジャパン、(株)肥後銀行
【内容】半導体市場動向、新規参入事例、熊本の産業構造変化
- ③ **市場の最前線とDEI戦略（中国局主催）**
【時期】2026年2月3日 開催
【講師】東京エレクトロン(株)、広島大学
【内容】半導体市場動向、企業の人材戦略
- ④ **北海道で広がる半導体産業セミナー（北海道局・(株)ほくほくフィナンシャルグループ、(株)三菱UFJ銀行共催）**
【時期】2026年3月5日 開催
【講師】Rapidus(株)、(株)テクノウェル、(株)三菱総合研究所
【内容】自社の取組、半導体市場動向等
- ⑤ **成長産業サプライチェーン参入セミナー（北海道局主催）**
【時期】2026年3月9日 開催予定
【講師】SEMIジャパン等
【内容】成長産業（半導体・宇宙分野等）新規参入



参加者の声

- 自動車向け部品を製造し半導体業界への新規参入を検討中。半導体産業が盛んな熊本の市場動向や新規参入事例を聞けて、**半導体業界への理解が深まり、心理的障壁が低下した。**

25年度実績② 提案力向上支援

- ・ 半導体業界との取引拡大を望む道内企業の提案力・技術力向上を目的に、提案企業同士の横連携や業界理解の促進に繋がる機会を創出。
- ・ 情報交換・知見共有を促すための交流機会を提供し、提案企業同士の横連携の加速化を後押し。
- ・ 広域連携により、道内企業の更なる業界理解の深耕を目的とした域外の半導体関連企業の工場見学を実現。

横連携を促進する交流機会

- 企業間連携や取引活性化を促進するために、参加企業同士の交流機会、課題・ニーズ発表や自社技術の展示等、多様な業界の垣根を越えた情報交換・知見共有の場を提供。
- 地域企業からの「道内では半導体業界に関連した交流機会が少ない。」という声に基づき、道内で初めて横連携や新規参入を目的とする交流会を開催。相互理解・横連携の構築を後押し。

取組実績

■ 半導体産業 交流会 in 千歳

- 【時期】 2025年11月20日 開催
【参加企業】 道内企業63社97名、東北地域1社1名
【業種】 製造業17社、卸売小売業（商社）13社、情報通信業9社、建設業8社、サービス業6社、その他11社

<参加企業の声>

- ・ 産業用機器を製造・販売しているが、交流会内で半導体商社と連携方法を協議。後日の面談を通じて、半導体業界との取引拡大に向けた連携体制の構築ができた。
- ・ 自動車向けの金型を製造しており、半導体業界との接点がなかったことがネック。多様な半導体関連企業との情報交換を通じて、知見が深まり新規参入に向けて前進ができた。



半導体業界を知る機会

- 半導体業界への理解を深め、技術力・提案力の向上に繋げるために広域連携により域外の半導体関連企業の工場見学を実現。
- ハンズオン支援の一環として、道内参加企業が半導体関連企業に対する提案機会も創出し、販路拡大を後押し。

取組実績

① 日立ハイテク工場見学（山口県）中国局主催

- 【時期】 2025年9月12-13日 開催
【訪問先】 (株)日立ハイテク、県内中小企業4社
【参加企業】 道内企業4社、東北中国地域35組織



② キオクシア岩手工場見学(岩手県) T-Seeds主催

- 【時期】 2025年12月4日 開催
【訪問先】 I-SPARK（半導体人材育成施設）
キオクシア岩手(株)（新工場棟）
【参加企業】 道内企業8社、東北中国地域61組織



③ 安田工業・JET工場見学（岡山県）中国局主催

- 【時期】 2026年1月21日 開催
【訪問先】 安田工業(株)、(株)ジェイ・イー・ティ
フェニテックセミコンダクター(株)
【参加企業】 道内企業3社、東北中国地域31組織



<参加企業の声>

- ・ 工場見学を通じて、半導体関連の新規受注に向けて足りない自社設備や工程を把握できた。学んだ知見を活用して、半導体業界に対する自社の提案力向上に結びつけたい。

25年度実績③ 商談機会の提供

- 道内企業の半導体業界との更なる取引拡大を目的に、25年度からは広域連携により域内発注企業に加えて域外にも発注企業の対象範囲を拡充。これにより発注量の拡大と共に、これまで域内だけでは得られなかった発注テーマの拡大も同時に実現。
- 交流会やビジネスマッチングを通じた商談機会の拡大により、半導体業界との道内提案企業の取引拡大を後押し。

域外企業と商談をする交流機会

- 域外の発注情報へのアクセス強化を目的に、広域連携により効果的な域外発注企業との商談機会を提供。

取組実績

①日立ハイテク交流会(山口県)中国局主催

【時期】2025年9月13日開催

【参加企業】道内企業4社、東北中国地域35組織

②第4回T-Seeds企業間交流会(岩手県)T-Seeds主催

【時期】2025年12月4日開催

【参加企業】道内企業8社、東北中国地域61組織

③おかやま半導体関連コンソ交流会(北海道)

【時期】2025年12月16日開催

【参加企業】道内企業16社、岡山コンソ10社

④SEMICONJAPAN交流会(東京都)5局合同

【時期】2025年12月17日開催

【参加企業】道内企業7社、4地域50組織

⑤安田工業・JET交流会(岡山県)中国局主催

【時期】2026年1月21日開催

【参加企業】道内企業3社、東北中国地域31組織

⑥第5回T-Seeds企業間交流会(宮城県)T-Seeds主催

【時期】2026年2月18日開催

【参加企業】道内企業5社、東北地域35組織

<参加者の声>

- ソフトウェアを開発しており、交流会内で道内には拠点がない道外半導体関連企業と具体的な商談を実施。後日、2回目の面談を実施。半導体業界の販路拡大に向けて着実に進展した。



ビジネスマッチング

- 半導体関連企業との1対1の直接商談の機会を提供。
- 広域連携により域外発注企業からの発注量と発注テーマを拡大。

取組実績

■ビジネスマッチングwithデンソー北海道(北海道)

【発注企業】株式会社デンソー北海道



①ニーズ説明会

【時期】2025年11月20日開催

【参加企業】道内外企業80社111名

②エントリー

【時期】2025年11月20日～12月5日

【提案企業】道内外企業31社 提案数49件

③最終商談会

【時期】2026年1月26日開催

【商談企業】道内企業14社14商談



広域連携によるビジネスマッチング

①シャープ福山レーザー(株)(広島県)中国局主催

【時期】2025年8月開催

②スズキ(株)(大分県)中国局主催

【時期】2025年10月開催

③(株)SCREENセミコンダクターソリューションズ(滋賀県)中国局主催

【時期】2025年12月開催

④フェニテックセミコンダクター(株)(岡山県)中国局主催

【時期】2026年1月開催



取引WG 26年度取組方針（案）

取組方針案 1. 発注量の拡大

1

26年度から新たに九州地域も加え、**国内半導体4拠点（北海道・東北・中国・九州）間の連携体制を構築**。これを基軸として、**関東・中部・近畿エリア**との連携も新たに推進。

広域連携のエリアを2倍に拡大していくことにより、ビジネスマッチング・交流会等、道内提案企業に対する発注量の更なる拡大を実現。

取組方針案 2. 取引拡大・参入支援

2

半導体業界との取引拡大を目指す企業側では、複数の経営課題が取引拡大の足枷になっている状況。

広域での商談・交流機会の提供拡大に加え、**様々な分野の専門家を併用した総合的・継続的なハンズオン支援**を新たに実施。各社の課題解決支援を通じ、取引拡大の実現を後押し。また、金融機関等の支援機関のネットワークを活用し、**潜在企業群の掘り起こし**を道内全域で推進。

取組方針案 3. 進出支援

3

道内における半導体拠点形成の進展に伴い、今後も国内外からの企業進出が進んでいくことが予想される。全国協議会や道内各構成機関との連携のもと、検討フェーズにある進出候補企業の掘り起こしから個別の課題解決支援等、道内への新規進出を総合的に支援。

取組イメージ

拡大 提案企業の掘り起こし

- 金融機関、支援機関との連携、共催イベント開催により、未発掘企業の掘り起こしを拡大。



未発掘企業群

拡大 新事業参入セミナー

- 半導体業界を含む各業界における参入成功事例等、**必要な情報・ノウハウの情報発信機会**を拡大させ、新規参入を後押し。
- また、製造業が共通する課題解決を目的に、解決の糸口に有用な情報をセミナー方式で提供。



潜在企業群

拡大 商談機会の拡大

- 取引拡大を目指す先進企業群に対して、ビジネスマッチングや企業間交流会を開催し商談機会を提供。
- 広域連携の拡大（九州コンソの追加）により実施ボリュームをさらに拡大。**

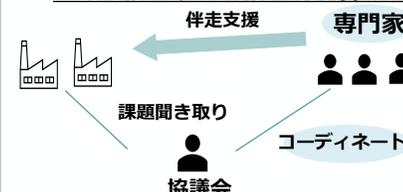


先進企業群

New

専門家派遣（伴走支援）

- 取引拡大を目指す先進企業群に対して、専門家が取引拡大に向けた課題を洗い出し。
- 専門家による課題解決に向けたコンサルティングを通じて、**生産能力拡大や販路拡大を後押し。**



New

道内進出支援

- 広域連携による企業間交流会等に参加した道外半導体関連企業を対象に**道内への進出意向をヒアリング**。
- 進出意向がある企業に対しては、**自治体や地場の金融機関への紹介を通じて、道内への進出を後押し**。



取引活性化ロードマップ

取引活性化の方針

北海道内における半導体拠点形成の推進に伴う発注ボリュームの拡大を見据え、半導体・電子デバイス関連企業とのビジネスマッチングの機会拡大やハンズオン支援等、ニーズに応じた支援体制の複層化により、道内中堅・中小企業の提案力強化、新規参入を促進。

2023～2024年度まで

協議会設立（23年6月）

道内半導体関連企業との
マッチング開始

- 北海道地域として初めて、半導体関連企業とのマッチングイベントを実施
- 2年間（2回）で延べ158社・279件の提案、73商談を創出

発注側企業

(株)アムコー・テクノロジー・ジャパン、(株)SUMCO、
デクセリアルズ フォトニクス ソリューションズ(株)、
(株)デンソー北海道、ミツミ電機(株)



2025年～ 2026年度

他協議会との広域連携強化

道外半導体関連企業との
マッチング機会拡大

道内提案企業の参入支援

- マッチング対象先を道外（道外の半導体・デバイス関連企業、道外の中堅・中小企業）にも拡大
- 新たに半導体業界との取引拡大に取り組む道内企業の発掘・提案力強化

新規プログラム（例）

- 道外半導体製造装置メーカー・半導体商社等、新たな対象先とのビジネスマッチング機会の拡大
- 半導体業界との取引実績を有する道外中堅・中小企業との交流・広域連携の促進
- 半導体業界の受注獲得に挑む道内提案企業の発掘、ハンズオン支援の展開

2027年度～

Rapidus 量産開始

地域拠点内における
マッチング率・マッチング件数
UP

- 26年度までの活動を通じ、道内中堅・中小企業の提案力強化を実現
- 拠点形成に伴い拡大が見込まれる発注企業との域内マッチングを推進

道内地域拠点内における取引活性化

企業の進出

設備投資の増加

雇用への効果